



大阪狭山市のマスコット

さやりん

市民のみなさんから寄せられた活動を中心に紹介しています。

大阪狭山市市民活動支援センター情報誌

News Letter Express



VOL.52

2018年6月

目次	P
市民公益活動促進補助金	1
しみんのちから登録団体紹介	1
go! go! ふれあいの里ワールドほか	2
平成30年熟年大学開講式ほか	3
第14期まちづくり大学受講生募集ほか	4
南海歴史探訪ガイドウォークほか	5
情報ステーション	6

市民公益活動促進補助金

～平成29年度「事業報告」及び平成30年度「公開プレゼンテーション」～



4月15日に行われた市民公益活動促進補助金の平成29年度事業報告では、アグリさやま・さやま餅つき隊・あったかファミリースクール街角オアシスin大阪狭山・特定非営利活動法人たんぼぼの丘・さやか観光会の計5団体がそれぞれの事業について報告を行いました。また、平成30年度市民公益活動促進補助金の申請団体である特定非営利活動法人たんぼぼの丘・さやか観光会・元気のみなもとの輪・食生活改善推進協議会がそれぞれプレゼンテーション

を行いました。審査の結果、特定非営利活動法人たんぼぼの丘「第3回もぐらのサラダアートフェスティバル」「くじらのラジオ」、さやか観光会「月例ならびに受託観光ガイド」、元気のみなもとの輪「元気のみなもとの輪」、食生活改善推進協議会「食生活の改善による健康づくり」の計4団体5事業に対して、交付を決定しました。

「しみんのちから」登録団体NO.352「元気のみなもとの輪」



はじめまして、元気のみなもとの輪です。生活のバランスは、睡眠、栄養、運動の3つです。これはノーベル賞受賞者の山中伸弥先生もおっしゃっています。食べることは当たり前になりますね！寝ることもですね！では運動はいかがでしょうか？きっかけがないとしないですよ？そのきっかけを作るためのイベントを10月21日（日）に実施します。午前中

は池尻体育館でエクササイズを体験、昼すぎから狭山池にて「100人でフープブーンを回そう！」のイベントを予定しています。体力・年齢に応じた好きなエクササイズを選んで、健康寿命を伸ばしましょう！当日はたくさんのエクササイズを用意しております。ご家族そろって遊びにきてください。内容が決まりましたら9月の市の広報誌などでお知らせします。問合せ：（溝端） olapakai-lalani@i.softbank.jp

陶器山の自然



キレンジャク

情報提供
あまの街道と
陶器山の自然を守る会

GO! GO! ふれあいの里ワールド

こどもの日（5月5日）に無料開放された市民ふれあいの里では、天気にも恵まれて若い親子づれなど2,484名の方が参加され大賑わいでした。

市と教育委員会が主催ですが、参加協力団体として17団体が活動していました。メンズボランティア狭山ではクラフト指導（木の車、風車、鯉のぼり）、ジュニアボランティアつぼみでは遊びのお店（綿菓子、スーパーボールすくいなど）、また北小学校青少年健全育成連絡会では石ころアートの指導など、子どもの年齢にあわせて指導され、それぞれ体験学習ができる内容でした。会場は模擬店、テニス体験、他に体験コーナーとしてまきまきパン作り、囲碁ボール、クロリティ、紙芝居、絵本読み聞かせなどがありました。



パワーポイント講習会開催

市民活動支援センターではパワーポイント講習会を2月から4月にかけて2回開催しました。1回のコースで入門編を2日間各2時間、活用編を同じく2日間行いました。それぞれ10～13名の参加があり、スタッフ5名体制で対応しました。基本的には市販の教材「世界一やさしいパワーポイント」を使って進めましたが、活用編では自分のプレゼンテーションを作成してもらいました。アンケートで参加の皆さんのご意見をいただいたところ、おおむね好評でした。また、これからも続けて開催して欲しいとのご意見が多かったので、次回開催について内容・時期等を検討していきます。



グローバル・スクールが抒情歌コンサート開催

NPO団体グローバル・スクールでは3月30日（日）にSAYAKAホールのコンベンションホールを利用して「日本の抒情歌を外国人と一緒に楽しく歌おう！」をテーマにコンサートを開催しました。「美しき日本の四季」では「花」「われは海の子」「浜辺の歌」「虫のこえ」「里の秋」「雪」「冬の星座」「さくらさくら」などピアノ伴奏にあわせて歌いました。また友情出演では、スマイル音楽隊のみなさんの「情熱大陸」と「ルパン三世」、日中友好の仲間たちは「見上げてごらん夜の星を」「夜来香」。土屋和幸さんによる「芭蕉布」と「十九の春」の披露などありました。美しき歌こころの歌のピアノ独奏や独唱もあり、プログラム後半では青春の喜び・悲しみを歌った叙情歌「青い山脈」「いつでも夢を」「湖畔の宿」「白い花の咲くころ」「北上夜曲」と続けました。改めて日本の歌の良さを感じるコンサートでした。フィナーレは全員

で



「故郷」を歌い楽しい一日を過ごせたのではないのでしょうか。主催者のグローバルスクールでは市立コミュニティセンターで第2/4土曜日午前10時～12時に練習をしています。

平成30年 熟年大学開講式

4月12日SAYAKAホール大ホールで熟年大学開講式が開催されました。

古川市長から祝辞をいただき、平成29年度の修了者代表と永年受講者（連続15年）7名が表彰をうけました。平成29年度の皆出席表彰者58名は中谷代表から、また、熟年いきいき賞（88歳の受講者）4名は講師代表から表彰を受けました。熟年いきいき事業実行委員会が進めるこの事業も17年目ですが、リピーターの受講者も多く、熟年者の居場所づくりになっていることを感じます。

今年度の受講者は専門科目で437人、公開講座受講者は166人です。



永年受講者賞の皆さん

狭山池まつり2018



今年の狭山池まつりは4月28日・29日に開催されました。今年のテーマは「狭山池であいましょう」。天気にも恵まれて、たくさんの人出でにぎわいました。入場者数は28日17,000人、29日は33,000人、延べ50,000人でした。

第1日目夕方からは毎年灯火輪が催されますが、今年も、近大生によるキャンドルアート、各運営テントの

メンバーや青少年指導員の協力による灯火輪の設置、回収など市民ボランティアの協力で運営されています。このまつりの為に池まつり実行委員会では13の部会に分かれて準備と運営をそれぞれ分担して進めています。実行委員会の登録メンバーは現在181名いますが、メンバーの高齢化もあり若い方の参加を求めています。

第4回 さやりんフェスティバル開催

狭山中学校区まちづくり円卓会議が主催する「さやりんフェスティバル」が5月13日（日）SAYAKAホール・大ホールで開催されました。ホワイエでは写真や絵画・書道・陶器作品や珍しい切手の展示などもありました。今回は地域で活動する16団体とゲスト演奏としてピアノ・エレキギター・ドラムのプロ奏者やボーカルのhannaさんが出演、大阪狭山市在住のルーシー

さんによるデキシードジャズを聴きました。また、さやま音頭保存会による「みんなで踊ろう！」は60名ほどの出演者が舞台上で一斉に踊りました。フィナーレではゲスト演奏者と出演者全員による「おもいやりKIRA☆KIRA」の大合唱でおわりました。当日の参加者は1,510人でした。



第14期「まちづくり大学」受講生募集（受講期間平成30年9月～12月）

開講式 9月1日（土） 公開講座 9月8日（土） 修了式 12月22日（土）

「住み続けたいまち大阪狭山市」を実現するため、今年も「まちづくり大学」を開講します。
あなたの地域での生きがいと新たな居場所を見つけるためにお申し込みをお待ちしております。

	講座名	開講日（予定）
A	大阪狭山市の行政を学ぶ	9月15日（土） 9月21日（金） 9月29日（土） 10月5日（金）
B	市民参加の協働を学ぶ	10月13日（土） 10月19日（金） 10月27日（土） 11月2日（金）
C	ボランティアを学ぶ	11月17日（土） 11月24日（土） 12月1日（土） 12月8日（土） 12月15日（土） 10月～11月活動団体での体験

～一定の修了条件を満たせば市長より修了証書を授与～

- 定員：30名（先着順）
- 受講料：1,500円
- ところ：市役所南館講堂（施設見学は現地）
- 申込期間：7月1日（日）～8月15日（水）
- 申込用紙：市役所市民協働推進グループ・市立コミュニティセンター・市立公民館
市民活動支援センターなどに置いている申込用紙に必要事項を記入の上
下記へ持参・FAX・TEL・メールのいずれかで申してください。
- 申込先：市民活動支援センター TEL・FAX：072-366-4664

第16回市民活動団体交流会を開催します（福祉・医療分野）

大阪狭山市では平成29年度より少子高齢化・人口減少の社会情勢に対応するため、全国一律の事業から地域のニーズや課題に応じた「介護予防・日常生活支援総合事業」を実施しています。

さらに、地域福祉やまちづくりに取り組む団体や実践者が、生活支援サービスを広げるために、如何に取り組むかを話し合ってください。

今回の交流会は、福祉・医療関係でまちづくりをしておられる団体にお集まりいただきましたが、市民の方で関心のある方はご参加ください。

- とき：6月8日（金）午後1時30分～4時まで
- ところ：市役所南館 2F講堂
- 参加費：200円

- 話題提供：健康福祉部高齢介護グループ福井課長並びに社会福祉協議会赤瀬係長による「総合事業」の現況についての講話があります。
- 申込み/問合せ：市民活動支援センターVIC
TEL:072-360-1011
FAX:072-360-1012



第三中学校区円卓会議 夏まつり

第三中学校区まちづくり円卓会議が夏まつりを開催します。
当日は音頭取りによる盆踊りや模擬店が出店されますのでふるってご参加ください。

- とき：8月25日（土）午後5時～
- ところ：市立西小学校運動場



南海・歴史探訪 ガイドウォーク 幕末・維新編

観光ボランティアガイドと一緒に幕末・明治維新の史跡を巡りませんか？主催者は南海電気鉄道（株）と広域連携歴史探訪ガイドウォーク実行委員会（実行委員会は河内長野市・大阪狭山市・堺市・大阪市住吉区の観光ボランティアが参加）。

当市のさやか観光会が担当する内容について紹介します。

●第3回「新田開発に翻弄されつつ守り抜いた
隠田秘話」

◇9月22日（土）集合：金剛駅西出口 午前9時30分
（雨天決行・荒天中止）

◇コース：金剛駅西出口→西山霊園→天野街道→陶器山トンネル→穴地蔵→大野地区ブドウ園→大野公民館前記念石碑→滝谷駅（ゴール受付）約10Kmの行程

◇申込期間：はがき受付期間8/13（月）～9/12（水）必着 ◇先着100名 ◇参加費500円

●第5回「天誅組、狭山藩に参加要請対応に苦慮した結果とは？」

◇12月1日（土）集合さやか公園午前9時30分
（雨天決行・荒天中止）

◇コース：大阪狭山市駅→さやか公園（スタート受付）→狭山藩陣屋跡→報恩寺→錦織神社→養楽寺→西方寺→近鉄富田林駅（ゴール受付）約9Kmの行程

◇申込期間：10/22（月）～11/23（木）必着

◇先着100名 ◇参加費500円

*申込方法：郵便往復はがきで各担当団体まで事前に申込みください。

*詳細は南海・歴史探訪のチラシを確認の上、申込みください。

*第3回・5回の申込先は

〒589-0005 大阪狭山市狭山1-862-5

大阪狭山市市民活動支援センター内さやか観光会

市民活動助成金セミナー開催のご案内

市民活動団体向け助成金全般について説明します。市民活動を支援する制度として、助成金制度があります。助成金はほしいが、申請書類を作るのが面倒だ、手間を考えると申請したくなくなるとかいう声も聞きます。これらを解決する申請書の書き方など、ボランティア協会の担当者による解かりやすい説明と、申請方法の疑問や質問に答えます。

●と き：7月13日（金）

時 間：午後2時～4時（受付午後1時30分）

ところ：市役所南館（市民活動支援センター）講堂

講 師：大阪ボランティア協会

定 員：15名

参加費：無料

参加申込：チラシ裏面申込書を郵送、FAX、メール
申込締切：7月10日必着

◎申込み／お問い合わせ

市民活動支援センター

TEL：072-360-1011 FAX：072-360-1012

E-mail vic@osakasayamama-sc.jp

第2回チラシ大賞の作品を募集します

市民活動支援センターでは第2回チラシ大賞の作品を募集します。

●応募対象：当センター「しみんのちから」登録団体
または登録申請中の団体

●応募内容：実際に使用した、または使用しているオリジナルのチラシ（団体名が明記されているもの）

応募作品は1団体複数可2018年2月以降に作成した作品。●作品サイズ：A4版限定

●応募方法：応募用紙と作品を来館または郵送にて
尚、応募作品は返却できませんのでご注意ください

●応募締切：2019年1月31日必着

●審査日：2019年2月（受賞団体作品は当支援センターより連絡します）

●審査員：帝塚山学院大学情報メディア科、当支援センタースタッフ

●発表・表彰：2019年3月中旬

グランプリ（1作品）賞状・記念品（金券15,000円）

準グランプリ（1作品）賞状・記念品（金券10,000円）

特別賞 賞状・記念品（金券5,000円）

●問合せ：市民活動支援センターVIC

TEL:072-360-1011



第1回受賞作品



ボランティアしたい人
ボランティアを求めている人は当センター
まで

情報ステーション



大判プリンターの利用講習会のお知らせ

当センターでは大判の8色インクジェットプリンターを導入しました。ロールペーパーを使用してB0判までのポスターや長尺のバナーなどをつくれます。PDF形式のデータを簡単に拡大して印刷することができます。利用には、事前にプリンタ利用講習の受講が必要です。印刷作業や余白部分の切断は利用者の責任で行っていただく必要があります。使用する用紙や出力する内容によって費用は変わります。詳しくは窓口でご相談ください。利用講習会を下記の日程で開きます。開催日の前日までに電話で申し込んでください。いずれも同じ内容で、家庭用のプリンタで印刷できる人などなたでも出力できます。A4サイズ程度で作成した出力したいデータをPDF形式で保存してお持ちください。



●【日程】

6月6日（水）①午後1時30分 ② 2時30分 ③ 3時30分、6月17日（日）①午後1時30分 ② 2時30分 ③ 3時30分 ●【参加費】300円（用紙代）

●申込み問合せ：当センターまで（Tel：366-4664）



夏休み親子でクラフト・ストローでミニ水族館！作りませんか



ストローでエビや魚をクラフト！ペットボトルにマスキングテープやストロークラフトで飾ります。

- と き：8月17日（金）午前10時～、午後1時～
- と ころ：市役所 南館 2階
市民活動支援センターMR室
- 参加費：100円
- 問い合わせ：当センターまで（Tel：366-4664）



みなさんの活動・情報をこの紙面で紹介しませんか！

携帯電話での投稿は右QRコードでメールアドレスが登録できます。市民活動支援センターまで情報の提供をおねがいします。



編集後記

食品ロス削減のシンポジウムに参加して聞いた話です。賞味期限/消費期限の短い、いわゆる「傷みやすい」食品より、賞味期限の長い食品のほうが食べずに捨てられる傾向があるということです。野菜であれば、青菜より白菜やキャベツの方が捨てられているとのこと。確かに、スーパーでお刺身を買う時には今晚のおかずにしよとと考えていますが、パック入りの煮豆ならすぐには使わないということもよくあります。そのうちに、それがあつことを忘れて賞味期限が過ぎてしまい、捨てようということになるのでしょう。（ちなみに私は少々の賞味期限切れは気にせず食べますが…笑。）スーパーの棚から商品をとる時、奥の方の賞味期限が少しでも長いものを選ぶという行為は、家の冷蔵庫で忘れられる食品のことを考えれば、ほとんど無駄な行動ということになってしまいます。家庭での食品ロスを減らすためには賞味期限を延ばせまいというわけでもないようです。買い物に限らず、私たちは日々このような非合理的な判断を積み重ねているのかもしれない。ちなみに、この「編集後記」も1ヶ月前に書くことが決まっていたのに、今は締め切り直前です。（それはまた、別の理由のような気がします…。）(N)

大阪狭山市市民活動支援センター

News Letter Express

発行責任者：氏川 誠

〒589-0005 大阪狭山市狭山1-862-5

☎・Fax：072-366-4664

E-mail:simin025@yacht.ocn.ne.jp

HP:http://osakasayama-sc.jp/

VIC・E-mail：vic@osakasayama-sc.jp

